

音声教材をクルマのオーディオや
CDデッキで聞くための方法

株式会社 サポ - トプロ

はじめに

これは、音声教材を何個と無く、何十人に何百人に納品してきて僕がずっと気がつかなかったことをお客様が教えてくれたことを、もともとパソコンサポートをなりわいにしていた僕なら、これはサポートしないわけに行かないと思って作った簡単なレジュメです。

このとおりやれば、たいていの音声教材・ダウンロード音声があなただのクルマの中や自宅の「デッキ」もしかしたら...CDラジカセ?でも、まだ携帯プレイヤーにせずにCDウォークマンなあなた、それからDVD・HDレコーダーでも、プレステでも聞くことができます。

会社にはメディアを焼くパソコンが有るけれど、家にはない、いつも聞く場所にあるパソコンはCD再生専用だ...、というパソコンでも聞けます。

ただ、CD-R/CD-RWはどんな機器でも必ず再生が保証されるモノではありませんので、一つの機器で再生できなくても複数の機器で試してみてください。

それでは、ここからはじまり～

こういった説明ものはどのレベルの人にあわせるかでかきかたが変わります。僕のお客様はこのくらいのレベルの人が多いかな = このくらいはできるかな～ というところからスタートしていますので、書いていないことは検索するなり、パソコンが得意な人にさらに教えてもらって下さい。

ステップは

保存段階

販売後のダウンロードページに行く 自分のPCに保存する

CD作成段階

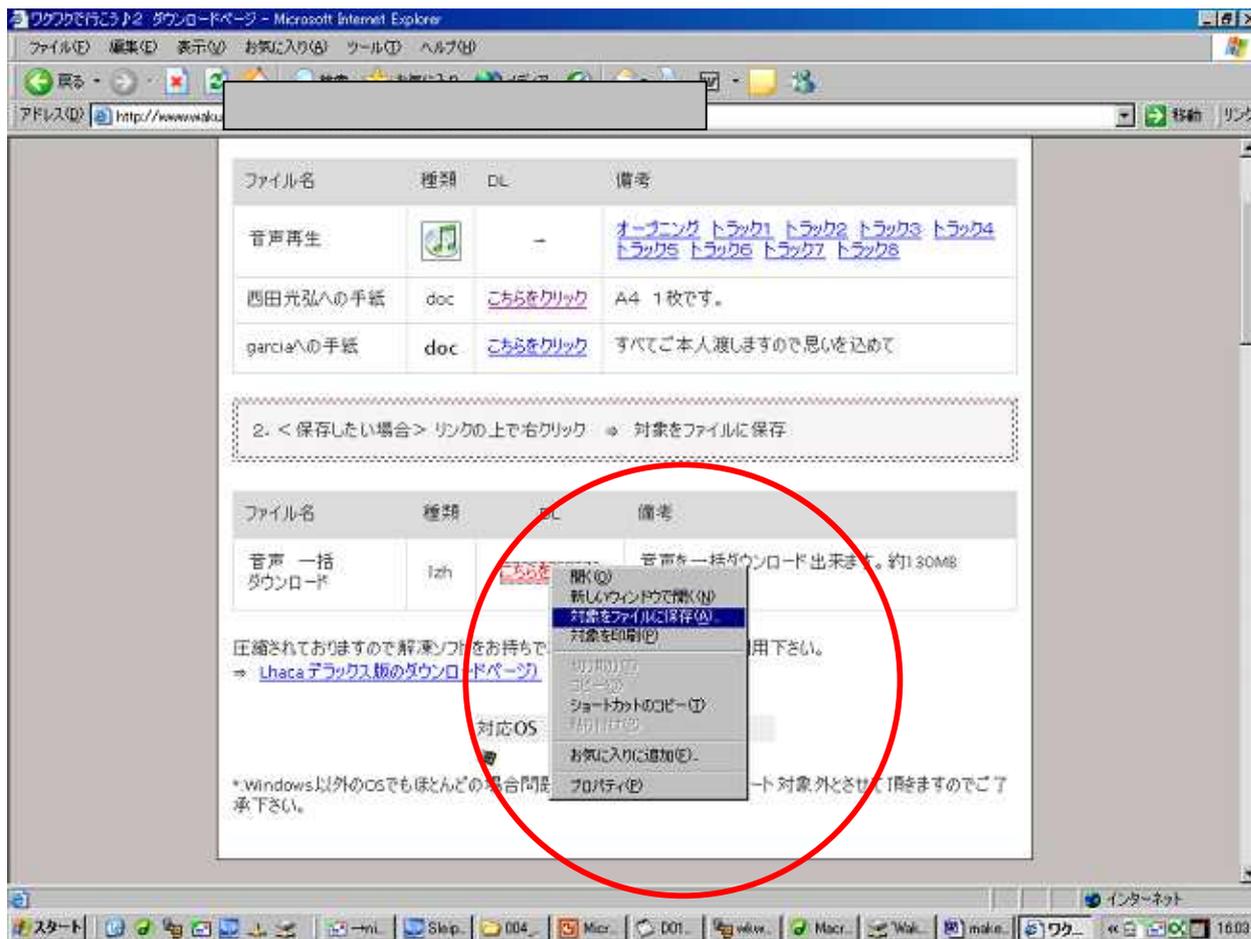
CDが焼けるか確認する ソフトをインストールする 複製した音源を確認する
CDを作る

再生確認段階

CDを機器Aで再生する ×な場合 CDを機器Aで再生する

保存段階

ダウンロードページに行き、一括ダウンロードを選択し、右クリック 対象をファイルに保存



保存時には、この後で、音源のコピー元として呼び出すので、わかりやすい場所にわかりやすい名前
で保存する。

保存が終了したら以下のソフトウェアをダウンロードしておく。

「焼く」CDを買っておく。

今後も何回も焼きたいのなら、丸ケースに入った50枚入りなどがお勧め。(安い)



とりあえずやるなら、コンビニなどで売っている高いが数枚入りのCD-Rでも可。(高い)



CD作成段階

“itunes”と検索 し itunes のダウンロードページに行く

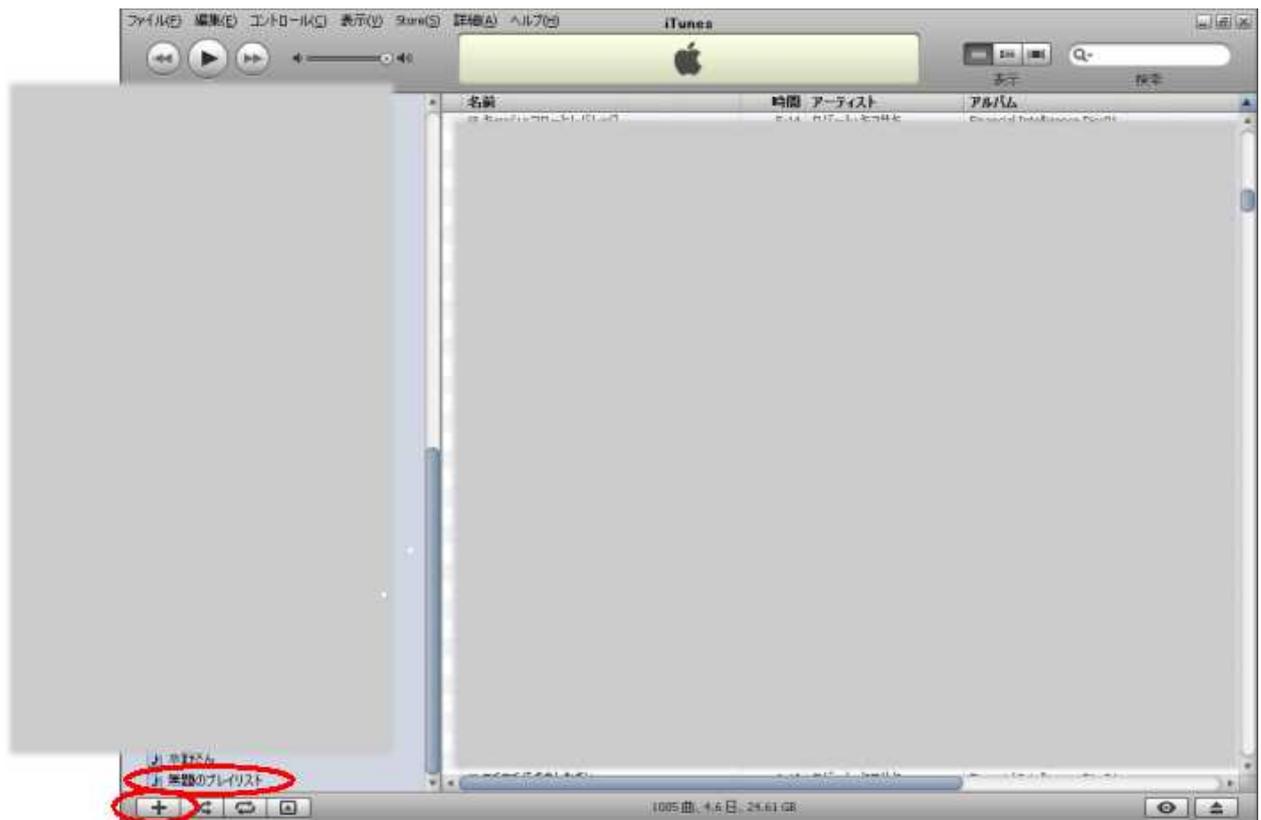


itunes ダウンロードページ 無料で使用できるし、携帯プレイヤー ipod を持っていないくても使用できるので、すぐにダウンロードし、インストールする。

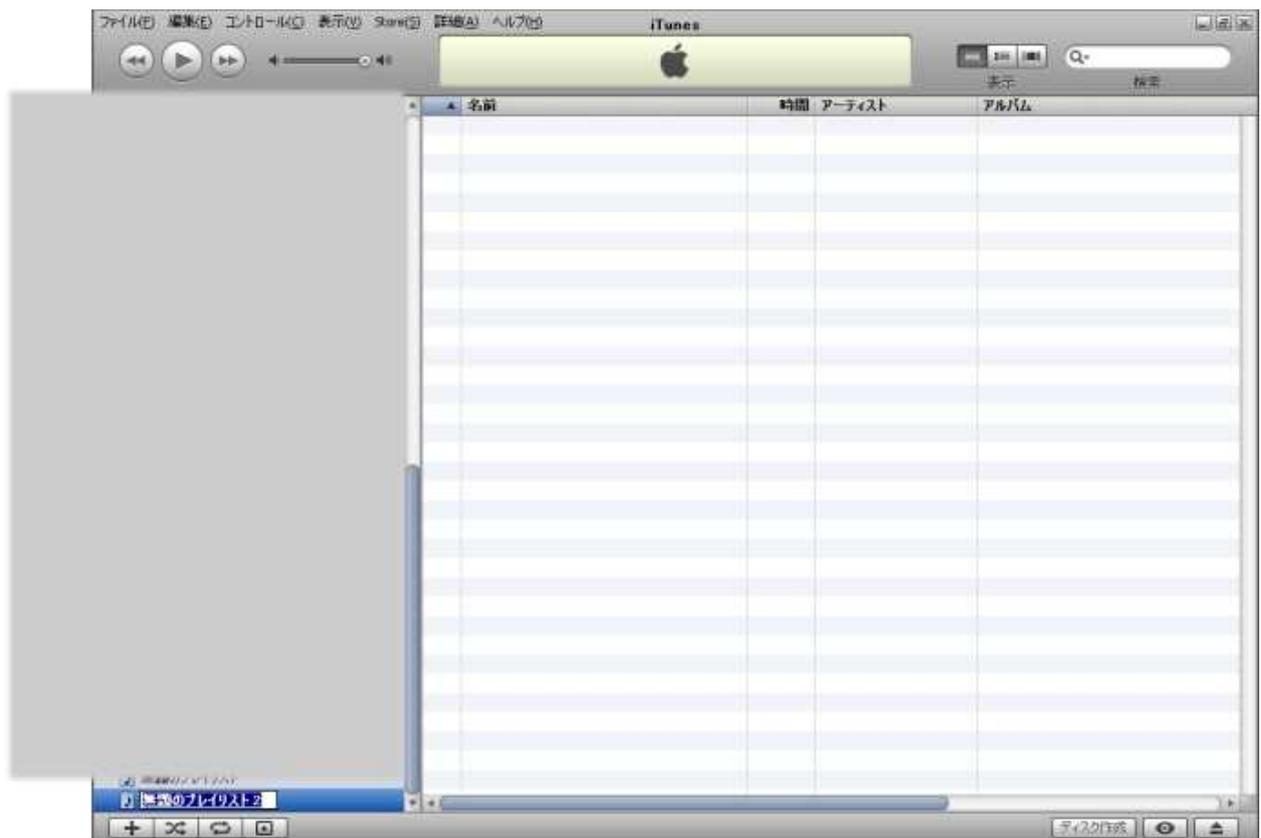


CD作成段階

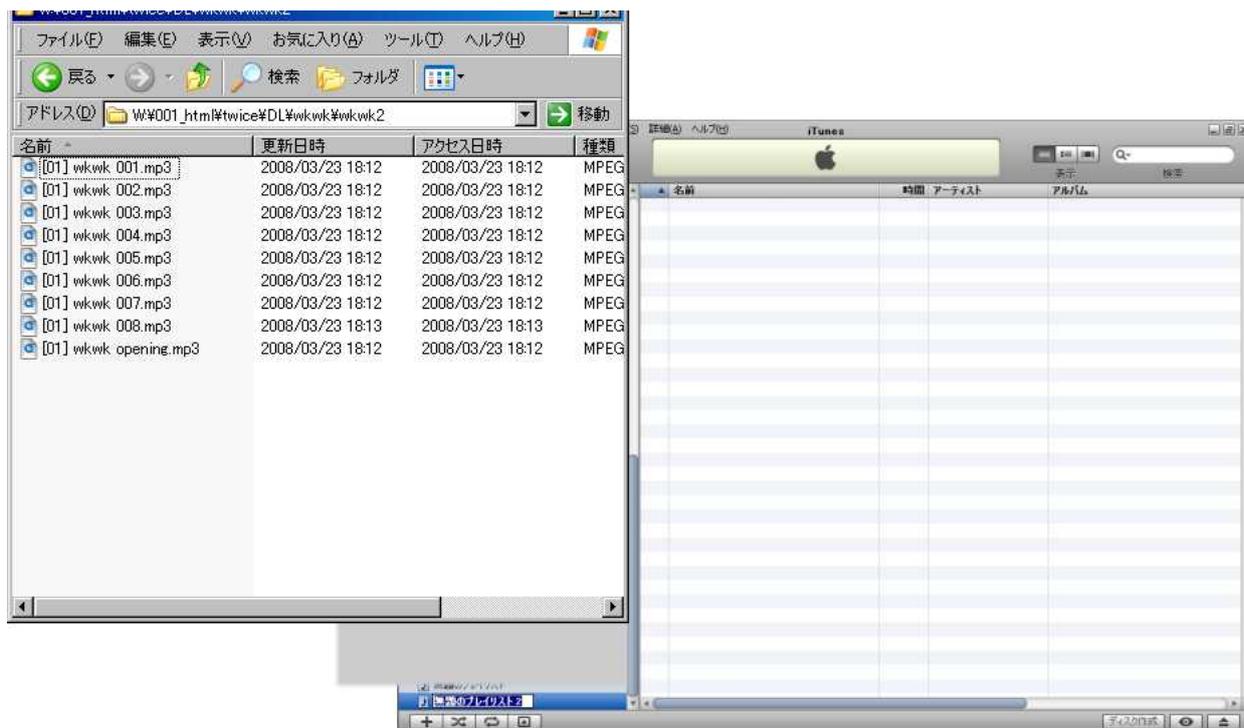
左一番下の + を押すと無題プレイリスト となる



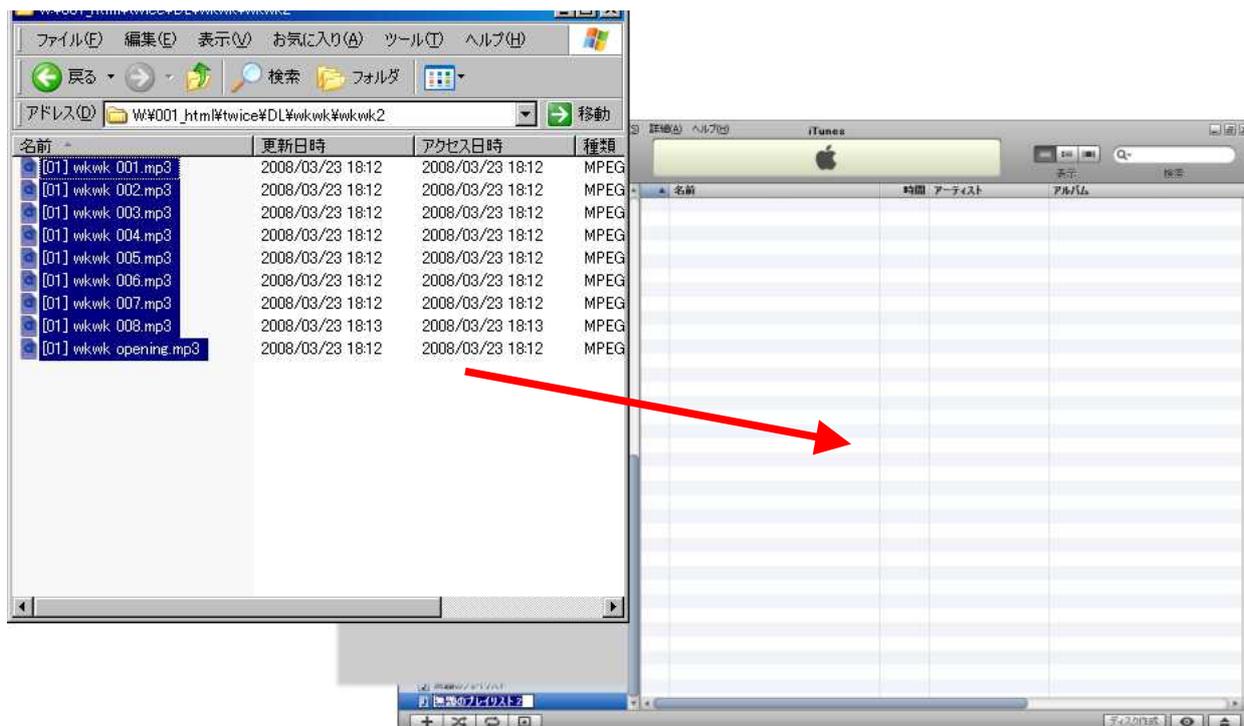
部分が 何もない 状態になる = 無題プレイリストには好きな名前を付ける。



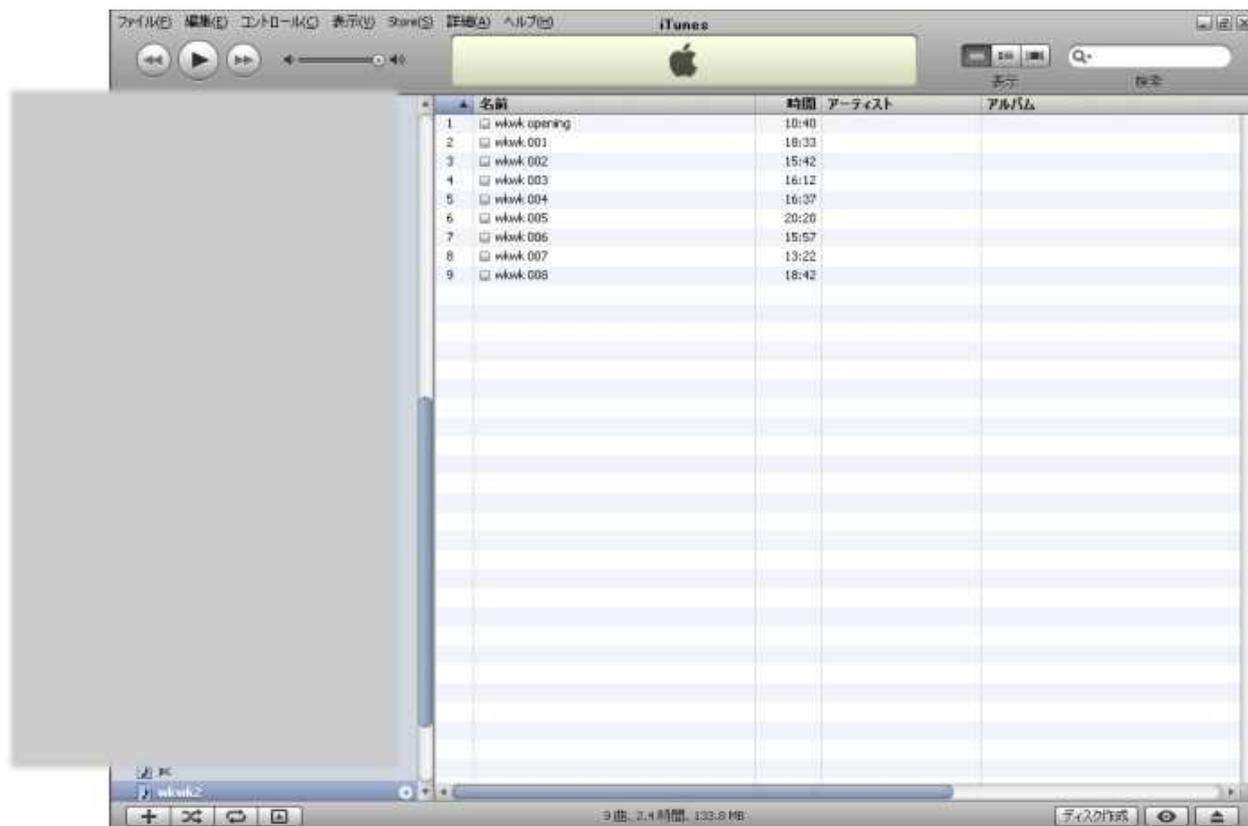
ダウンロード～保存したフォルダを同時に開き、以下のような状態にする



すべてを選択して itune にドラッグ&ドロップする

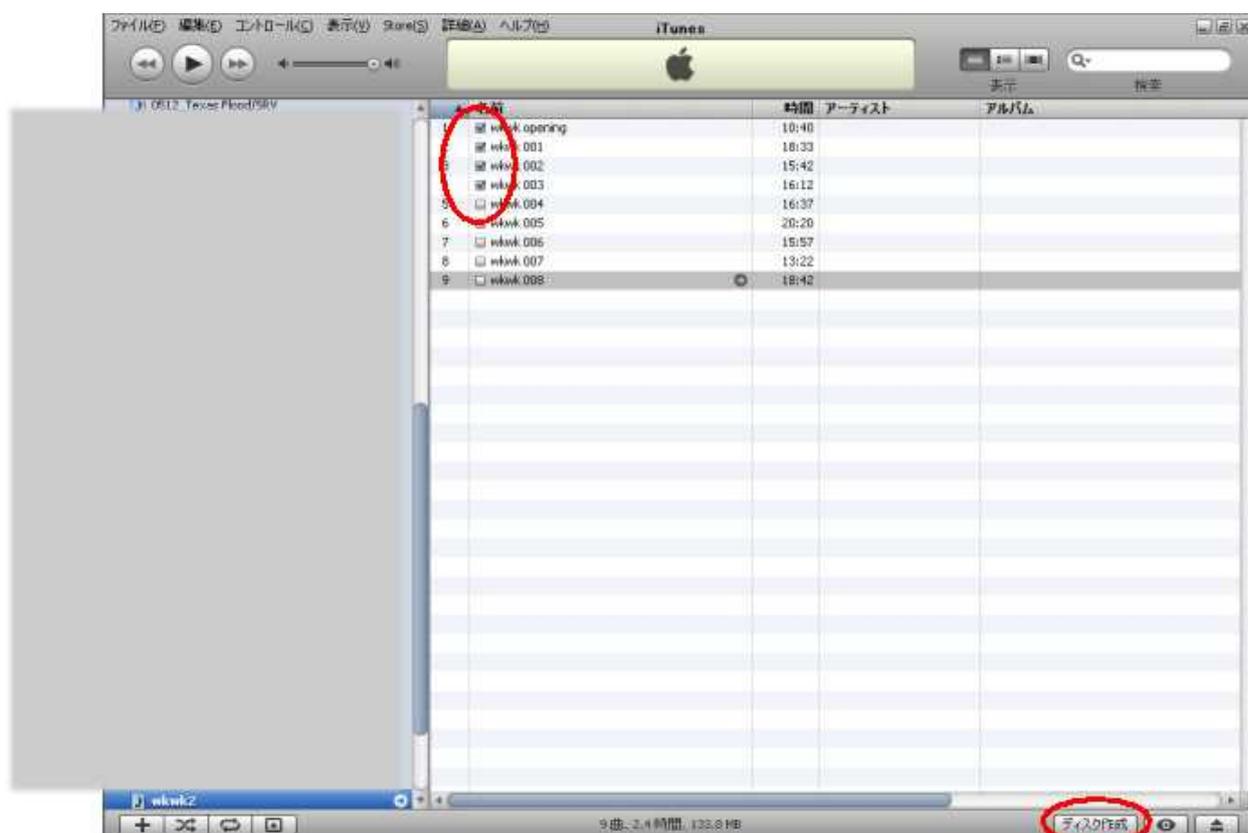


ドラッグ&ドロップすると以下ようになる。
(この段階で itune に取り込みができたことになる)

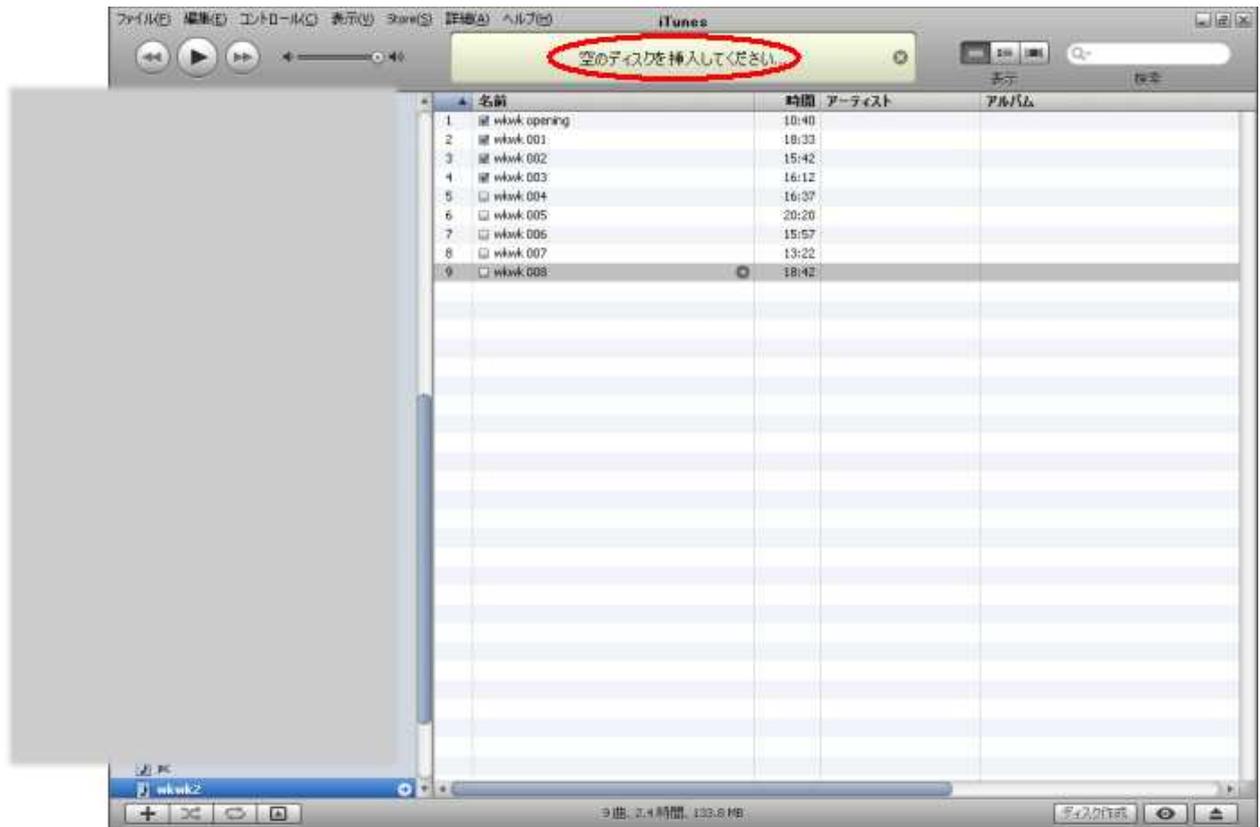


C D 作成段階

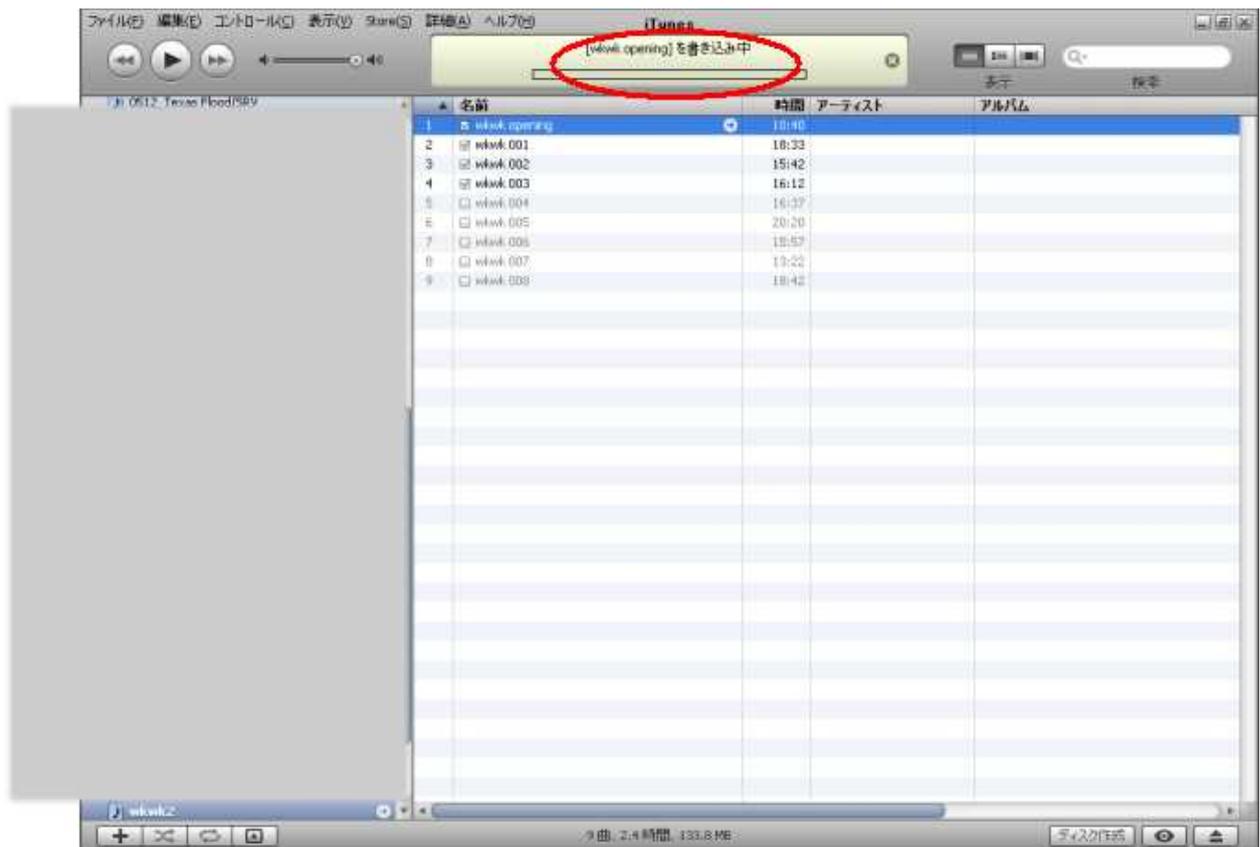
C D は 7 4 分録音可能なので時間数を身ながらチェックボックス 右下の ディスク作成を押す
右上の検索部分が ディスク作成のアイコンになるという説明もありますが、私のはこれを制作段階
ではなりません (調べておきます。)



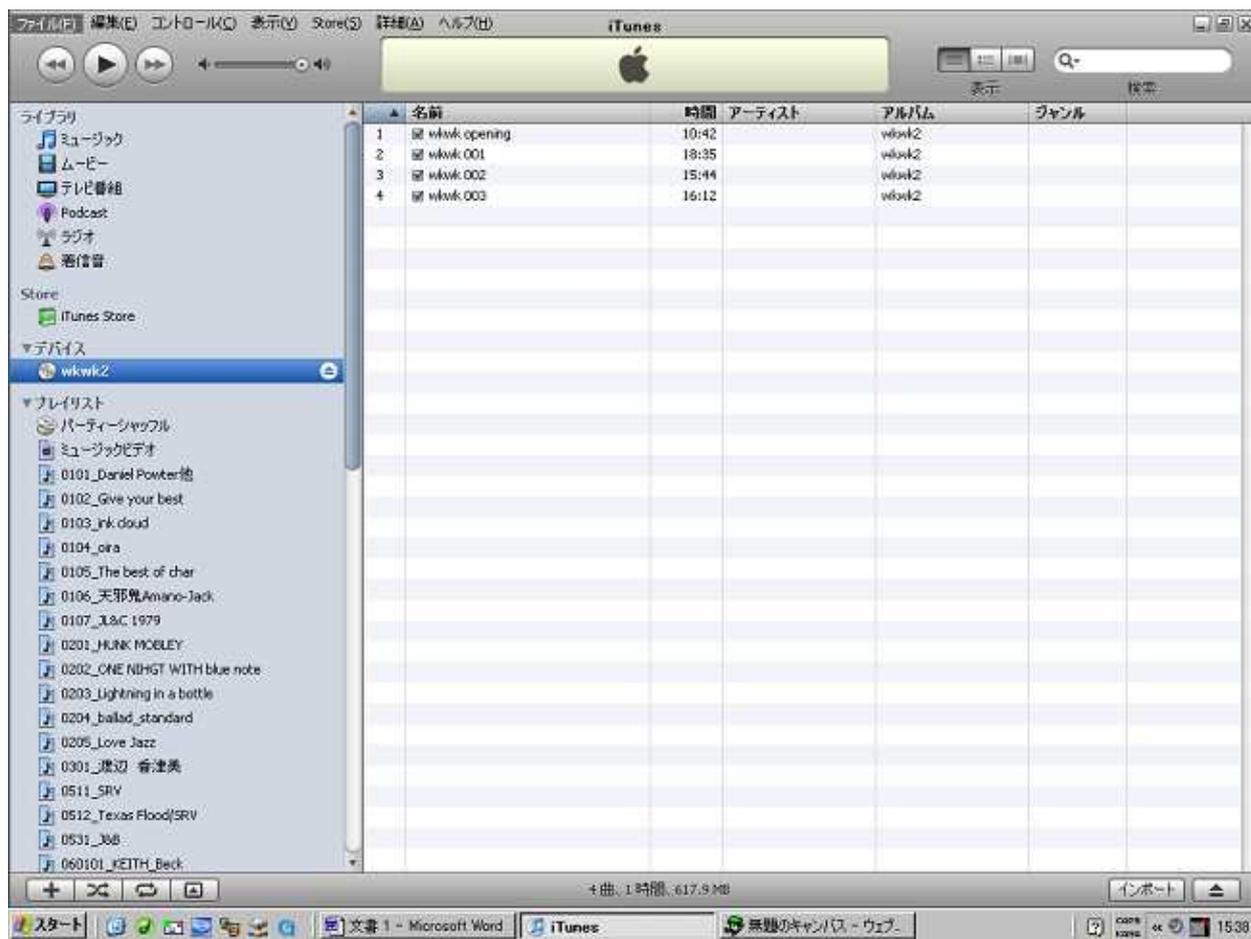
ディスク作成を押すと...下記のようなになるのでC D-R/CD-RW をパソコンに入れる。



下記のようなになればOK



完成すると...スピーカーがONに鳴っていれば、ピロリン、と音が鳴ります。
画面はデバイス に 登録名が入り、選んだ音声 が CDに録音されたことを示します。
これで完成です。



分数をオーバーしていたり、パソコンが扱えるメディア種類と遇っていない場合には
「書き込みができない」旨の案内が出ます。

分数が超えている場合は、コンテンツを一つ、減らし、2つ減らし、してディスク作成を
押せば大丈夫です。

それ以外のトラブルやエラーは人により、どんなモノが出るか分かりませんのでサポートをいたしま
せん。なにかしらうまくいかない場合にはインターネットで

“itunes 焼く” **“itunes CD”** **“itunes CD 作成”** などで検索してみてください。

色々な、トラブルシュートのやりとりが検索結果として出てきます。

再生確認段階

PC から抜き取った CD を あなたの身近な再生機器で再生してみます。今回のテスト再生は

1. 別のパソコンで音楽CDとしてただ、挿入した
2. DVD再生器に挿入して再生した

の2通りの方法で 再生できましたが、

3. 手元にある CD ラジカセ

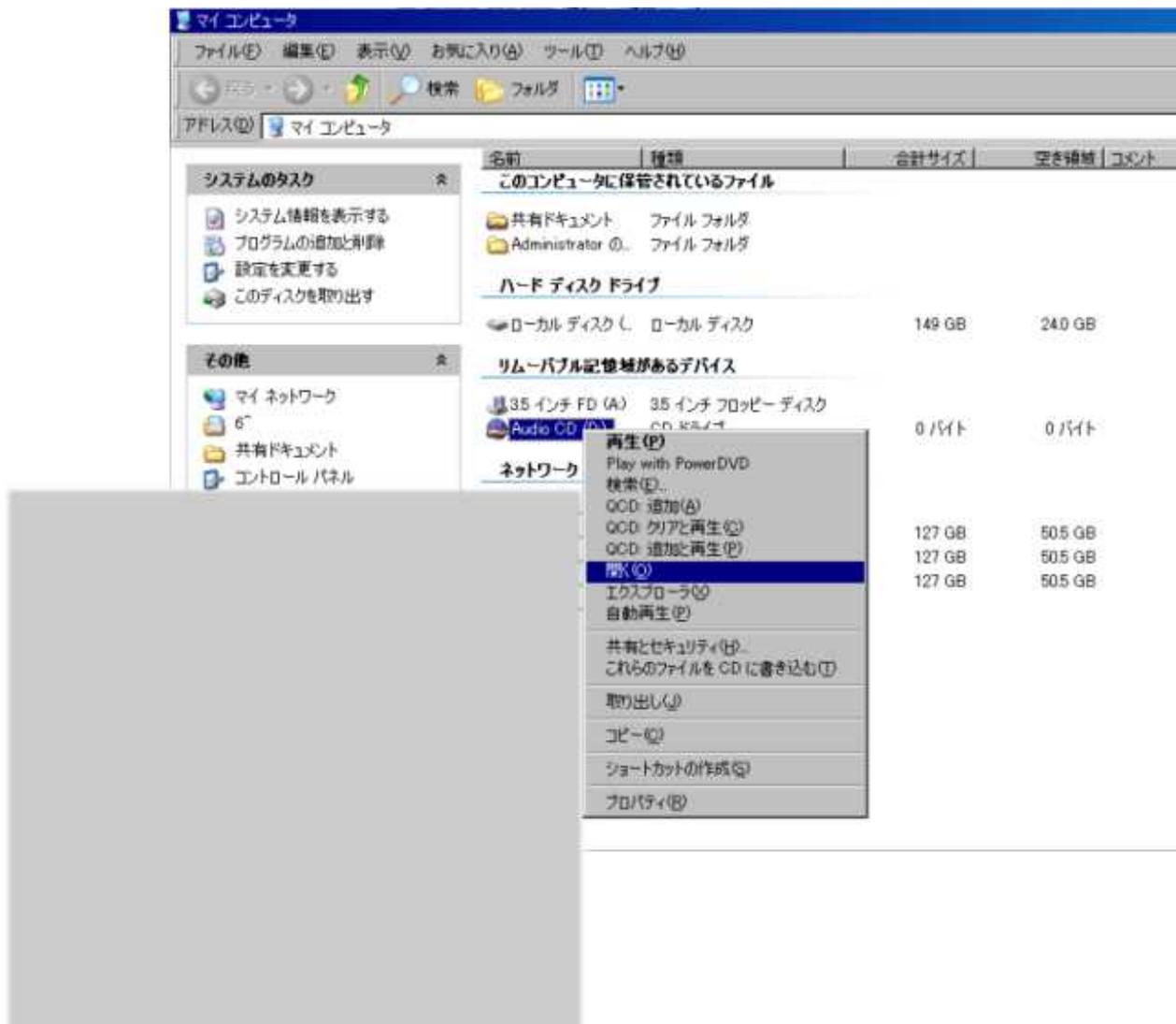
は 4 曲(4 つのトラック)が入っていることは認識しましたが再生はしませんでした。このように、すべての機器で再生しない場合が有りますのでかならず複数の再生の機械で試して下さい。

「焼けた」かどうか？

CDの光が反射する面をみて、色が変わってドーナツの用になっている部分があればデータの書き込みは行った、ということが分かります。

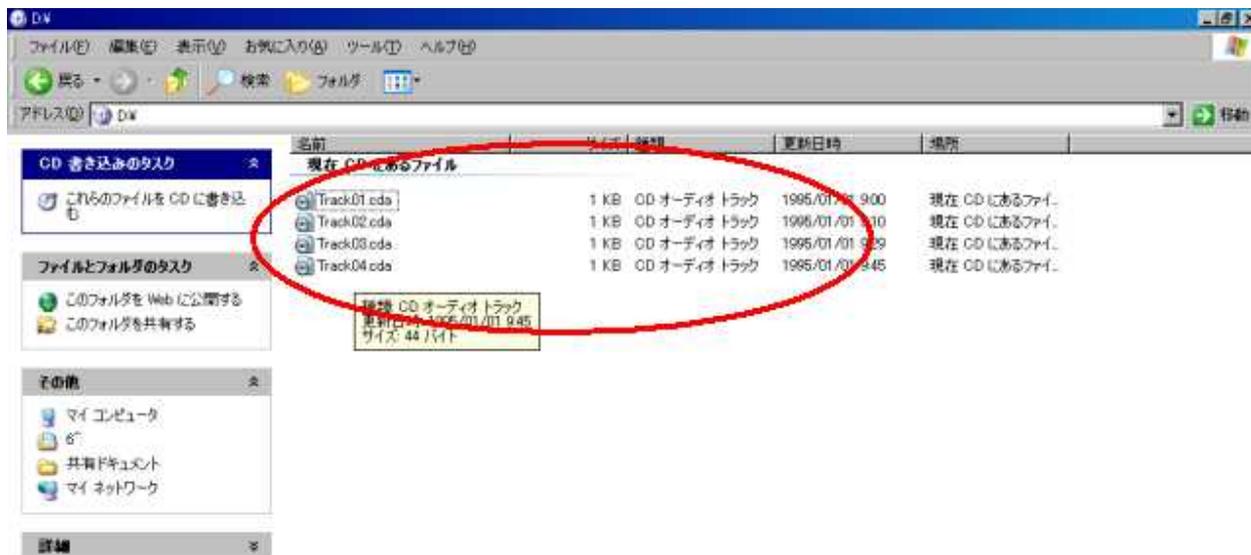
また、データがどのように入っているか確認する場合は以下を試してみてください

マイコンピューター CDのドライブを右クリック 開く



データがデッキ等で再生できる形式通りに鳴っているかどうかは拡張子が.cda になっていれば OK です。それでも再生しない場合は、ほとんどの場合、サポートセンターなどに電話をしてもたいてい「相性」で片づけられてしまいます。

市販の CD がなぜどんな機器でもほぼ再生するかは「焼き方」が「プレス」という方法を使っているからです。「コピー」はプレスとは違う簡易な方法です。ご理解下さい。



以上で音声教材をクルマのオーディオや CD デッキで聞くための方法はおしまいです。転送可ですので知り合いに同じように困っている人がいたら教えてあげて下さい。

特に著作権と言うほどのことでもありませんが一応

「音声教材をクルマのオーディオや CD デッキで聞くための方法」VER:1.0.0

著者 西田光弘 及び(株)サポ - トプロ

2008年3月24日 初版

